

TEIKYO UNIV. KENDO 2017

帝京大学 剣道部

TEIKYO UNIVERSITY SPORTS OFFICIAL YEARBOOK 2017 KENDO



TEIKYO UNIVERSITY SPORTS OFFICIAL YEARBOOK 2017



TEIKYO

帝京大学 剣道部



TEIKYO UNIVERSITY KENDO CLUB

名こそ惜しけれ

それは強者にのみ許される「美学」。
強者とは、腕っぶしの強い者ではない。
卑怯を蔑み、常に勇敢である者だ。
正々堂々、己の武勇の限りを尽くすために
剣道部は今日も稽古に励む。

イヤーブック発刊に寄せて

学校法人帝京大学 理事長
帝京大学 学長

冲永佳史

帝京大学は昨年、創立50周年を迎えました。大学の歴史とともに歩んできた本学剣道部のトピックとしては、今季、新入部員が22名加わったこともあり、例年にも増して部全体に活気が溢れていることが第一に挙げられます。

チームを率いる木屋光晴主将は下級生時より団体戦メンバーとして名を連ねてきており、昨年度は個人戦でも全日本大会で活躍するなど、その大柄な体躯で、部員たちにとっても非常に頼もしい存在となってくれているようです。

彼は剣道という競技について「プロフェッショナルは存在しないので、技術があつて勝てばいいということはありません。精神的に自立し、人間性も磨いていくことが求められます」と、武道の観点から説いています。

主将を中心に日々の稽古を大切にし、チーム一丸でさらなる歴史を創造してくれることを期待しております。

帝京大学 八王子キャンパス事務長

古張隆

昨年度の本学剣道部男子は、『第65回関東学生剣道優勝大会』を勝ち抜き、3年ぶりに『第64回全日本学生剣道優勝大会』への出場権を獲得しました。その全日本では初戦で大阪産業大を3対1で下したものの、2回戦で東北学院大と対戦。こちらは大接戦となりましたが惜しくも1対2で敗れました。

近年、関東の各大学のレベルは著しく向上したこともあり、あと一步で全国大会を逃してきましたが、久しぶりに大舞台を経験できたことは、今季のチームにとってとても大きな収穫でありました。

今年は前年以上に厳しい稽古を積み重ね、さらなる成長を遂げてくれることでしょう。初心忘れず、9月、まずは『第66回関東学生剣道優勝大会』を勝ち抜いて、今度は女子と揃っての全日本での躍進を期待しています。『名こそ惜しけれ』。『堂々と歩め』を意味する部のキャッチフレーズどおりに、己の道を邁進してほしいと思います。

帝京大学 八王子キャンパス
学生サポートセンター・グループリーダー
強化クラブ室 室長

岡野静治

昨年度に引き続き、男子の個人戦『第63回関東学生剣道大会』で活躍した4年生の木屋光晴選手が、『第65回全日本学生剣道選手権大会』への出場権を獲得しました。

また、『第9回全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会』、東京都予選会に、3年生女子の白石瑞貴選手が出場し、次鋒の部で優勝しました。この大会の結果を受け、7月に日本武道館で行われる本戦へ、東京都の代表として出場することが決まりました。春は個人の大会で幸先の良い結果を残してくれております。

部員達は個人戦、団体戦での今年度の目標を掲げ、目標達成に向け、日々厳しい練習に取り組んでいると思えます。

本当の勝負はこれからです。個人戦に続き団体戦でも昨年度に続いて、全日本学生剣道優勝大会への出場を目標に部員全員が団結してくれることを期待します。

見えない重圧をはね返しクラブのために、そして自分自身のためにも目標達成に向け精一杯進化を続け、よりいっそうの努力をして、努力が結果に変わるよう頑張っていただけだと思います。

「彼らがどこまで気づいてくれるか」



剣道部・監督

小澤哲也

Tetsuya Ozawa

不動。小澤哲也監督の稽古中の姿には、この言葉がびたりと当てはまる。稽古中に自ら声を荒げることが滅多にない。生徒たちの動きを凝視し、時折、話しかけてくる部員に対して、アドバイスを送るくらいだ。その姿に、この若き指導者の理念が詰め込まれている。

帝京大学剣道部は
足で勝負する

剣道には「一眼二足三胆四力」という言葉がある。一番大切なことは相手の思考を読み取る眼力であり、二番目が足。初心者は手先で打って足がこれに伴わない。次にものに動かない胆力と決断力、技術力は四番目なのだ。

「試合時間の4分間をいかに止まらないか。そういう試合をするために稽古をしています。打たれるときは、だいたい相手の動きを見て止まったとき、打ち込んだあとに止まったときです。だから足を止めない稽古に重点を置いていきます」

4月に行った合宿では、6時から10kmを走る朝練に始まり、二部練習を行うハードな日程を1週間続けた。

「とくに午前中は、厳しい打ち込みの稽古を、ひたすら一週間積み重ねました。やはり足腰を鍛えることが一番の目的です。私が学生だったら嫌な稽古だと思います」

合宿をやり抜いたことで自信を持った部員は多い。足を意識して稽古してきた部員たちの成長速度に、小澤は少なからず手応えを感じている。

練習中の指導は
“見る”ことがメイン

稽古中の小澤をひと目で現すな

ら“不動”。自分から動いて、部員に何かをさせることはない。

「基本的には、私から部員を指導しに行くことはありません。部員が質問してきたときに応じるくらいです」

部員に「ここはもっとこうした方がいい」と、積極的に改善点を伝えていく指導を小澤は好まない。部員たち自身が改善したいと願わなければ、改善点を伝えたいところで響かないからだ。

「部員たちには、稽古中に疑問に思うことがあれば聞きに来なさいと伝えていきます。聞きに来た部員には、考えを伝えます。聞こうとする勇氣を持つことが剣道家としての成長に繋がると思うからです」

受動的な人間は強くなれない。言うことを聞くことではなく、自分の意志で動くことを部員たちに求める。

「今まで聞きに来れなかった子が助言を求めに来たら、成長だと思えます。試合中も相手によって、どう立ち振る舞うかわかりますよね。これは、社会に出てからも一緒。結果も重要ですが、社会に出る前の最後の4年間だからこそ身に付けたいといけないこともあります」

だからこそ、こちらから答えを出すような野暮な真似はしない。小澤は不動のスタイルを貫くことで、部員たちの頭を動かし、成長を促す。

END

やるときはやる、遊ぶときは遊ぶ。

試合で勝つために必要な稽古。それは、ただ長時間きついトレーニングを繰り返すことではない。小澤は「やるときはやる、遊ぶときは遊ぶ。そのメリハリが、試合になったときの勢いに繋がります」という。部員たち自身が勝ちたいと願う気持ちを育てるために、小澤は遊び心も大切にする。



「手の内を見れば 相手のことがわかる」



剣道部師範・剣道範士八段

大塚敬彦

Takahiko Otsuka

剣道歴66年。剣道範士八段の大塚敬彦。帝京大学剣道部の師範として、自身のこれまでの経験を日々、部員たちに伝える。長年、失敗や成功を繰り返してきたからこそ、見えるものもある。剣道部の根幹となる大塚の思考を読み解く。

剣道の稽古は
「習・錬・工」の繰り返し

「ただ強いだけでなく、相手が清々しい気持ちになるような、正々堂々とした剣道をするように部員たちには伝えていきます」

大塚は美業団剣道部で選手として活躍した後、1982年から帝京大学剣道部の師範となった。長く生きてきたからこそ、試合に勝つことよりも大切なことを、部員たちに伝えたいと言っ。

「剣道では交剣知愛と言います。剣を交えて惜しむを知る。つまり互いに理解し合い人間的な向上をはかることを教える言葉です。実はこれが剣士にはとても大切です。いやな剣道をしない。部員たちには、剣を交えることで仲間が増えるような剣道をしてもらいたいです」

様々な人と知り合い、一度剣を交えればまるで10年来の友のように心が通い合う。これこそが剣道の魅力。一方で、試合に勝つことも重要で、そこを軽視することはできないと大塚は言う。

「試合に勝つ鍛錬をすることが稽古の目的です。稽古は基本的に「習・錬・工」の繰り返しです。師に教えを請い、己を錬り、工夫することで勝利が見えてきます」
さらに試合に勝つためのコツを聞くと、大塚の口からは4つの戒めが挙げられた。

習・錬・工

稽古で大切な三つの要素。
習→錬→工を繰り返し行うことで上達する。



習 師匠(指導者)から教えを請うこと。

錬 教わったことを徹底的に錬ること、鍛えること。

工 うまくいかないときは、

自分で考えて工夫すること。

「驚懼疑惑(きょうくぎわく)、どれかを失つと物事はうまくいきません。身体が大きい、強豪校、変わった構えの相手などに驚きや恐れを抱いて心が動揺してしまえば試合には勝てない。心を乱さないことが強者の条件です」
これを逆手に取り、試合を有利にすることもできるが大塚は笑う。

「例えば、人は驚くと息を止めます。息を吸ったり止めているときは動けません。人は息を吐くときに動きます。相手の息づかいを見て、息を止めた瞬間を狙う。あるいは、相手が息を吸うように仕掛けていく。そこに隙が生まれる。その隙を掴めるかどうか。剣道にはそういう能力が必要なんです」
相手の手の内を見れば強さがわかる

大塚は、長い剣道人生を経て「竹刀を叩けば、相手がどんな剣道をするかがわかるようになった」と言う。

「私はよく『手の内、手の内』と学生たちに言うのですが、剣士にとって、手の内はとても重要です。相手の剣先を抑えたときに手元が固い人には勝てると思える。逆に柔らかいと「コイツは強いな」と考えます」

手元を柔らかく構えることは、剣道だけに求められるものではない。野球のバッティングでも、ゴルフでも同じ。手元に力が入ると

いい動きはできない。手の内や呼吸を見て、相手の考えを読むことができる。さすれば勝利は目前と大塚は部員たちを諭す。

「相手のことが読めるということは勝てるということです。だから、手の内は見せない」という諺があるんです。相手に読まれないために手の内は見せない」

そういった駆け引きを部員たちにも伝える。理解してもらえないことは少ないが、いつかわかってくればそれでいい。

「稽古の目的は試合に勝つことですが、剣道の目的は人間形成にあります。社会ではどういう人材が求められているでしょう。相手に言われる前に動くことができる人。つまり、相手が何を望んでいるかに気づく能力です」

これはまさに剣道によって培うことのできる能力だ。試合中に相手が何を考えているのかを読み、先を取る。帝京大学剣道部で学ぶことは、そのまま社会に出ても応用できる。

「いじめやしごきはダメです。ただし、社会に出るための準備をする必要はあります。そのために目の前の人のお世話をする。お付き、はとも有効です。目の前の人を口にする前に、求められていることを察知して実行する」
社会に出て活躍できる力を授けるために、大塚は今日も剣を振るって部員たちに声を掛ける。

「弓矢を的に当てることは教えることができない」

「弓を引くことは教えることができるが、弓矢を的に当てることは教えることができない。的に当てられるようになるには稽古を繰り返して、コツを掴んでいくしかない」。これと同じように剣道の手の内も、握り方を教えることはできるが、力の抜き方や入れ方を教えること、どうすれば相手に勝てるかを教えることはできない。経験を重ねるしかないのだ。

「リーダーとして まずは行動で示したい」

男女主将对談

木屋光晴 × 内尾知英

Mitsuharu Kiya

Chie Uchio

昨年出場した全日本選手権の団体では、初戦で大阪産業大に勝利したものの、二回戦で東北学院大と対戦し敗退。今年こそはベスト8入りをめざす男子と、一年生が10人入部して例年以上に期待が集まる女子。両主将に今年のチームの手応えを聞いた。



思い切り踏み込んでも足が痛くない杉の剣道場

帝京大学剣道部は、競技に没頭するのに最適な環境が整備されている。とくに杉の床でできた剣道場は、部員たちからも「非常に使いやすい」と好評だ。足を踏み込みすぎて足の皮膚が割れてしまいがちな内尾も、「柔らかすぎず硬すぎず、足への負担も軽減できています」と太鼓判を押す。



昨年からの変化を経て リーダーとしてすべきこと

木屋 自分は、周りから優しすぎると言われます。その優しさが勝負の世界ではいい方向にいかない。勝負の世界で、どのようない方向に向けていくか。大学に入っても一番大事な試合で、優しさが試合に出てしまうことがあるので改善したいです。そこを試行錯誤しながら、相手を圧倒するくらいの威圧感や技を磨いていきたいです。

内尾 私は学年も同じですが、木屋は「いい人だなあ」という感じ

です。木屋 いろいろな人の考え方や意見があって、リーダーとして、そういう意見に耳を傾けながら、全体がより良い方向に進むために、自分だけ突っ走るのではなく、みんなの意見をまとめていこうと思っています。内尾はいつも笑ってて明るくて元気だなんて思いますね。二人で話し合っって、もっとチームをいい雰囲気にしていこう

と話し合うことはあります。

内尾 私はリーダーシップというか、もっとキャプテンらしく行動しろとよく言われます。女子は一年生が10人も入ってきたんです。今まで女子は学年に一人でした。木屋 そこで率先して集合をかけた。日頃の生活や先輩後輩との関わり、たわいもないことでも率先してやる姿勢が大切だと伝えました。

内尾 今まで剣道部の女子は、言い方が悪いかもしれませんが男子のおまけみたいな感じでした。男子に頼りすぎている部分があったので、今年からは女子だけでも集団として機能するように私が頑張りたいと思います。私の性格は協調性はあると思うのですが、人に合わせてしまうところもある。なので、自分の意志を強く持たないといけない。

木屋 その意気込み、いいね。

内尾 木屋はキャプテンになって変わりました。見習わなければいけないところが沢山あります。たとえば、練習中の声掛けだったり、後輩に強く指導するときのメリハリとか。去年と違って優しさだけの男ではない。

今年のスローガンは みんなで決めた「自主性」

木屋 自分が変わることができたのは、主将を任せてもらえたからです。だから小澤監督には感謝し

ています。

内尾 全体練習が終わったあとの稽古や朝練で「自主性」をスローガンに挙げ活動しています。自由参加です。

木屋 スローガンは自分たちの代みんな話して決めてきました。前に比べると稽古後も残って練習する部員も増えて、筋トレや朝練も週2で行われています。

内尾 稽古以外の場面でも、道着の洗濯なども下級生の仕事だったのですが、自分たちのことは自分で率先してやっています。女子は多いに期待できると思います。一年生の底上げがあったので。

木屋 去年は全日本に団体で出場して、二回戦で負けてしまった悔しさがあります。関東もいい勝ち方ではなく、なんとか出場できたので、いい試合をして全国でも結果を出せたらと思っています。いろいろと厳しい状況があったとしてもしっかりと一致団結して優勝をめざしていけたらと思っています。取りにいかなくてもいい場面なら、グツとこらえて勝負に徹することも考えたいです。

内尾 春合宿から一年生が沢山入ってきて、これまでと一緒にやダメなんだと気づきました。先輩として尊敬してもらえないような言動であったり、行動を普段の生活からしていきけるように頑張りたいと思います。

END



TEIKYO

KENDO

TEIKYO UNIVERSITY SPORTS OFFICIAL YEARBOOK 2017





帝京大学 体育局 剣道部



KENDO

TEIKYO UNIVERSITY SPORTS OFFICIAL YEARBOOK 2017

2017 KENDO PLAYERS LIST

2017年 帝京大学剣道部 プレイヤーズリスト



PROFILE 氏名
学部・学科
生年月日/出身高校/出身地
出身道場・剣友会・中学校
身長/剣道歴/段位/得意技
①帝京大学剣道部の良いところ
②マイブーム
③尊敬する人
④座右の銘
⑤今後の目標

4年生



4th Grade Players

村田早紀
Saki Murata
医療技術学部スポーツ医療学科
1997年2月8日生
横浜商科大学高/神奈川県
南部剣道スポーツ少年団・浜中学校
164cm/14年/三段/面
①元気が良いところ ②美味しいものを食べる ③親 ④意志堅固
⑤全日本出場

五十嵐拓哉
Takuya Ikarashi
法学部法律学科
1996年11月8日生
帝京長岡高/新潟県
上通剣士会・中之島中学校
162cm/13年/三段/小手
①仲が良いところ ②映画鑑賞
③道場の先生 ④正々堂々 ⑤部に少しでも貢献すること

加藤孝明
Takaki Kato
経済学部経済学科
1996年8月6日生
九州学院高/熊本県
恵士館
180cm/12年/四段/面
①設備が良いところ ②朝練 ③米田敏郎先生 ④日々は剣道 ⑤単位を取り、しっかり卒業する

3年生
3rd Grade Players

三宅 柁範
Masanori Miyake
経済学部経済学科
1995年8月10日生
銀河学院高/広島県
深津剣道少年団・福山市立東中学校
183cm/14年/四段/面
①設備が良いところ ②映画鑑賞
③エジソン ④一生懸命 ⑤少しでも部に貢献したい

白石瑞貴
Mizuki Shiratsuki
医療技術学部スポーツ医療学科
1996年11月18日生
磐城高/福島県
平窪剣友会・平第一中学校
158cm/17年/四段/面
①元気なところ ②美味しいものめぐり ③両親 ④人事を尽くして天命を待てる ⑤何ごとも目の前のことから頑張る

小野友高
Yutaka Ono
教育学部教育文化学科
1997年3月1日生
都立上水高/東京都
小平五小剣道教室・小平第六中学校
173cm/14年/三段/小手
①設備がとてもしっかり ②映画鑑賞 ③両親 ④未だ ⑤毎日一つ一つステップアップをしていく

江藤光平
Kouhei Eto
法学部法律学科
1996年7月10日生
九州学院高/熊本県
妙武館・霞ヶ関東中学校
172cm/13年/四段/面
①設備が良いところ ②ゲーム
③両親 ④背中への刺しは剣士の恥!!
⑤二刀流

坂本 柁磨
Shuma Sakamoto
医療技術学部スポーツ医療学科
1996年9月6日生
九州学院高/熊本県
龍襲館・九州学院中学校
162cm/15年/四段/面
①元気が良いところ ③モンスターハンター ④米田敏郎先生 ⑤一日一善 ⑥全日本出場

島田洋輝
Hiroki Shimada
法学部法律学科
1995年8月18日生
松商学園高/長野県
大町市少年剣道クラブ
179cm/10年/三段/面
①仲の良さ ②アメフト観戦 ③田中角栄 ④獅子奮迅 ⑤就活で内定をもらおう

岡田 樹
Isaki Okada
法学部法律学科
1996年10月13日生
文大杉並高/東京都
元八青少剣道部剣青会・文大杉並中学校
155cm/14年/三段/胴
①明るいところ ②読書 ③両親
④交剣知愛 ⑤四段取得

鴨下直弥
Naoya Kamoshita
法学部法律学科
1996年8月8日生
青梅総合高/東京都
幸武館道場・青梅市立第二中学校
175cm/13年/三段/逆胴
①設備が良いところ ②筋トレ
③野島哲二先生 ④勇往邁進 ⑤努力し続けること

塩沢 亮太
Ryota Shizawa
法学部法律学科
1996年7月15日生
埼玉栄高/埼玉県
豊春剣道会・大塚中
168cm/14年/三段/小手
①施設が良いところ ②ピリヤード
③父 ④一所懸命 ⑤就職できるように頑張る

小林 玲
Rei Kobayashi
医療技術学部スポーツ医療学科
1997年3月14日生
横浜高/神奈川県
藤田中・BSC剣道会
180cm/17年/三段/面
①仲が良いところ ②一兄
③一 ④全日本上位入賞

内尾 知英
Chie Uchio
教育学部教育文化学科
1995年12月22日生
高岡南高/富山県
—
161cm/—/三段/面
①仲が良いところ ②料理 ③両親 ④自分の生きる人生を愛せ、自分の愛する人生を生きて ⑤団円で全日本出場

永野 雅大
Masahiro Nagano
医療技術学部スポーツ医療学科
1995年10月18日生
大宮東高/埼玉県
解脱錬心館
173cm/15年/四段/面
①仲が良いところ ②懐かしい曲を聴くこと ③田中宏明先生・宮原秀治先生・吉田潤先生・津坂宗秀先生・両親 ④なぜか成る ⑤教師になる

梶田 大高
Hirotaka Masuda
経済学部経済学科
1996年1月31日生
九州学院高/熊本県
白坪剣道愛育会
180cm/13年/四段/小手
①設備が充実しているところ
②朝練 ③米田敏郎先生 ④交剣知愛 ⑤内定をもらおう

伊藤 眞太郎
Shintaro Ito
法学部法律学科
1995年10月11日生
京華高/東京都
ひかり剣道会・開進第四中学校
173cm/15年/四段/面
①仲が良いところ ②ドライブ、魚釣り ③両親 ④挑戦 ⑤部活と就活を頑張る

坂本 良平
Ryohei Sakamoto
法学部法律学科
1996年1月30日生
九州学院高/熊本県
城西小学校
159cm/14年/四段/小手
①道場の環境が良いところ ②映画を観ること ③米田敏郎先生 ④打って反省、打たれて感謝 ⑤就職活動にも力を入れる

石井 理耶子
Riyoko Ishii
医療技術学部スポーツ医療学科
1996年12月14日生
潤徳女子高/埼玉県
青柳中学校
158cm/9年/三段/面
①みんな仲が良いところ ②UFOキャッチャー ③両親 ④一 ⑤悔いのないよう生きる

山田 朋花
Tomoka Yamada
医療技術学部スポーツ医療学科
1996年8月16日生
那覇高/沖縄県
浦添少年剣道クラブ・浦添中学校
158cm/14年/三段/小手
①明るくて仲が良いところ ②寝ること ③親 ④今を楽しむ ⑤全日本に出場する

石部 憲都
Kenji Ishibe
医療技術学部スポーツ医療学科
1996年6月19日生
横浜商科大学高/神奈川県
都岡剣友会
176cm/10年/四段/面
①仲が良いところ ②ゲーム ③川村敏巨先生 ④この世の不条理は全て個人の能力不足 ⑤全日本出場

織戸 雄也
Yuuji Orihara
医療技術学部スポーツ医療学科
1996年5月11日生
横浜商科大学高/神奈川県
都岡剣友会
176cm/10年/四段/面
①仲が良いところ ②ゲーム ③川村敏巨先生 ④この世の不条理は全て個人の能力不足 ⑤全日本出場

中嶋 浩矢
Hiroya Nakajima
教育学部教育文化学科
1995年6月23日生
帝京長岡高/新潟県
吉川剣友会
173cm/16年/三段/面
①施設が良いところ ②HIP HOP ③両親 ④常在戦場 ⑤就職する

楠 拓也
Takuya Kusunagi
医療技術学部スポーツ医療学科
1995年9月11日生
横浜商科大学高/神奈川県
山王体育館・日吉台中学校
184cm/16年/三段/片手面
①個性豊かなところ ②YouTubeを見る ③川村敏巨先生 ④こそ惜しけれ ⑤全日本学生上位進出

井村 尚隆
Hisataka Imura
文学部社会学科
1995年8月2日生
東京学館新潟高/新潟県
神宮剣道鎮成館・坂井輪中学校
162cm/16年/三段/面
①部員同士の仲が良いところ
②映画鑑賞 ③両親 ④冬は必ず春となる ⑤1日を大切に成長できる稽古をする

佐々木 隼人
Hayato Sasaki
医療技術学部スポーツ医療学科
1995年8月25日生
横浜商科大学高/神奈川県
思斎館滝澤道場
165cm/16年/四段/出小手
①一つになった時の力があるところ
②内村良一選手 ③滝澤達治先生・川村敏巨先生 ④稽古は試合のように、試合は稽古のように ⑤全日本ベスト8

木屋 光晴
Mitsuharu Kiyoyama
法学部法律学科
1995年6月20日生
九州学院高/熊本県
代岡小学校・八代市立第一中学校
191cm/15年/四段/面、突き
①元気が良いところ ②GoPro
③内村良一選手 ④志 ⑤関東選手権半分が全日本出場、関東優勝大会ベスト8



菊池 桃子
Momoko Kitadai

医療技術学部スポーツ医療学科
1999年2月3日生
相模原総合高・神奈川県
相模野剣友会・相模中学校
165cm/12年/三段/面
①団結力があるところ ②音楽を聴くこと ③加藤先生 ④一生懸命
⑤レギュラーに入る!



山崎 美夏
Mika Yamazaki

医療技術学部スポーツ医療学科
1998年8月4日生
東海大学付属相模高/神奈川県
柏台剣友会・柏ヶ谷中学校
158cm/14年/三段/小手返し面
①設備が良いところ ②映画鑑賞
③小林康介先生 ④やられたらや
り返す ⑤全国制覇



平田 浩史郎
Koushou Hirata

法学部法律学科
1999年3月8日生
佐賀北高/佐賀県
思齋館・思齋中学校
171cm/12年/三段/面
①目標に向かって努力すること
②料理 ③尊田益弘先生 ④喋喋
同時 ⑤4年間頑張る



関根 源太
Genta Sakine

医療技術学部スポーツ医療学科
1998年6月30日生
横浜商科大学高/神奈川県
保土ヶ谷中学校
168cm/14年/三段/片手面
①チーム一丸となって盛り上げて
剣道ができること ②映画鑑賞
③兄 ④継続力も ⑤強い上段に
なること



相場 太志
Takashi Arba

文学部社会学科
1998年10月21日生
本庄第一高/群馬県
沼田剣友会道場・館林市立第一中学校
165cm/14年/三段/小手、引き技
①まとまりがあるところ ②散歩
③田原泰先生 ④Don't Think
Feel ⑤全国制覇



藤田 航洋
Koyo Fujita

法学部法律学科
1997年7月9日生
埼玉栄高/埼玉県
五常会・泰平中学校
181cm/10年/三段/面
①設備の良いところ ②すた井
③保坂先生・藤田先生・竹田先生
④全力闘争 ⑤晴田正人先生の様
に小手を速くする



白井 雅人
Masato Usui

医療技術学部スポーツ医療学科
1997年8月25日生
新潟商業高/新潟県
白根剣士会道場・白根第一中学校
170cm/15年/三段/面
①設備が整っているところ ②映
画鑑賞 ③竹内知宏先生 ④全力
⑤普段の生活を楽しむ



下田 まみ
Mami Shimoda

文学部社会学科
1998年9月16日生
立正大学付属立正高/東京都
月島警察署少年柔剣道会・立正
大学付属立正中学校
159cm/12年/三段/面
①仲が良いところ ②寝ること
③百瀬先生 ④克己 ⑤レギュラー
になる!



小澤 南
Minami Ozawa

医療技術学部スポーツ医療学科
1998年8月21日生
東海大学付属相模高/神奈川県
月見台剣友会・保土ヶ谷中学校
160cm/13年/三段/面
①仲が良いところ ②音楽鑑賞
③小林康介先生 ④初志貫徹
⑤全日本出場



門川 舞奈
Maina Kankawa

教育学部初等教育学科
1998年6月2日生
北海道栄高/神奈川県
鎌倉原野道場・山内中学校
165cm/12年/三段/面
①みんな仲が良いところ ②買い
物に行くこと ③母親 ④初志貫徹
⑤全国制覇



高木 脩
Shu Takagi

法学部法律学科
1998年4月12日生
習志野高/千葉県
大和田剣友会・大和田中学校
166cm/8年/三段/面、小手、胴、突き
①仲が良いところ ②料理 ③高潮
利武先生 ④雑草魂 ⑤4年間頑張
る



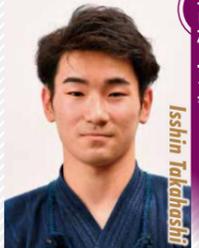
後藤 勝己
Katsumi Goto

医療技術学部スポーツ医療学科
1998年11月20日生
水戸学院高/神奈川県
大沼若松剣道会・大野中学校
175cm/8年/三段/面、小手、胴、突き
①仲が良いところ ②ランニング
③君島範親先生 ④全力でやりき
る ⑤全国制覇



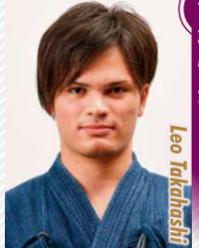
大城 弘也
Hiroyo Oshiro

医療技術学部スポーツ医療学科
1999年3月11日生
小塚高/沖縄県
長嶺中学校
182cm/11年/三段/片手面
①大塚先生・小澤先生と練習でき
る ②数学の勉強 ③大浦先生
④ゴッドハンド ⑤インカレ制覇



高橋 一真
Isshin Takahashi

医療技術学部スポーツ医療学科
1997年11月2日生
横浜商科大学高/神奈川県
城郷中学校
169cm/15年/三段/面
①仲が良いところ ②靴を買うこ
と ③一 ④人生は気合いだ ⑤大
学生生活を楽しむ



高橋 怜央
Leo Takahashi

医療技術学部スポーツ医療学科
1998年3月10日生
横浜高/神奈川県
矢向剣友会・矢向中学校
181cm/14年/四段/面
①施設が良いところ ②Hip Hop
を聴くこと ③加藤一先生
④剣は道なり 道は心なり ⑤文武
両道



皆川 辰也
Tatsuya Minagawa

医療技術学部スポーツ医療学科
1998年1月31日生
新潟商業高/新潟県
浜松剣道少年団
165cm/13年/三段/全般
①明るいうところ ②スニーカー
③蓮田先生 ④全力投球 ⑤世界
一の剣豪



梅澤 郁美
Ikumi Umezawa

法学部法律学科
1998年11月3日生
八千代松陵高/千葉県
酒々井中学校
153cm/6年/三段/面返し胴
①学年関係なく高めめあるところ
②音楽を聴くこと ③米元賢志先
生 ④克己心 ⑤選手になること



廣田 千陽
Chiharu Hirota

医療技術学部スポーツ医療学科
1998年4月10日生
弥栄高/神奈川県
中川中学校
146cm/6年/三段/面
①雰囲気の良いところ ②映画鑑
賞 ③梅澤隆夫先生 ④負けん気
⑤全国制覇



田中 希佳
Madoka Tanaka

教育学部初等教育学科
1999年1月25日生
新潟商業高/新潟県
燕剣道練習会・小池中学校
161cm/12年/三段/引き面
①雰囲気が良いところ ②音楽を
聴くこと ③母親 ④切磋琢磨
⑤全国大会制覇



阪路 翔
Shyo Sakaji

教育学部教育文化学科
1998年6月29日生
本庄第一高/神奈川県
入西剣友会
176cm/6年/三段/胴
①道場がきれいなところ ②音楽
鑑賞 ③荒尾慶高先生 ④一レ
ギュラーに入ること



吉岡 大貴
Taiki Yoshitaka

医療技術学部スポーツ医療学科
1999年1月17日生
土浦日本大学高/茨城県
江戸崎一羽会・江戸崎中学校
162cm/8年/三段/出小手
①道場が立派なところ ②音の映
画を観る ③努力が続けることが
できる人 ④七転八起 ⑤活躍する



小林 勇輝
Youki Kobayashi

医療技術学部スポーツ医療学科
1999年3月4日生
郁文館高/千葉県
鬼高剣友会・市川第六中学校
177cm/9年/三段/面、小手
①楽しいところ ②筋トレ ③父親
④打って反省、打たれて感謝 ⑤全
国制覇



伊東 有菜
Yuna Ito

教育学部初等教育学科
1997年10月17日生
本庄第一高/埼玉県
越谷東・桜南剣友会
156cm/9年/三段/押し出し
①仲良しなところ ②英会話・
UFOキャッチャー ③父・母 ④明
敏賢 ⑤勝ちきれぬような選手に
なる



赤澤 慶希
Yoshiki Akazawa

医療技術学部スポーツ医療学科
1997年7月30日生
本庄第一高/埼玉県
妙武館高麗道場・福原中学校
170cm/15年/三段/面
①皆が仲良いところ ②音楽を聴
くこと ③父・兄 ④天地有情 ⑤イ
ンカレ優勝



海寶 真太郎
Shinro Kato

医療技術学部スポーツ医療学科
1997年6月19日生
水戸学院高/茨城県
結城尚武館・大穂中学校
165cm/14年/三段/突き、小手
①仲が良いところ ②モンスター
③君島範親先生 ④剣心一如
⑤全国制覇



苅部 花亜
Haru Karube

文学部社会学科
1999年3月16日生
横浜商科大学高/神奈川県
夢心会・浜中学校
150cm/8年/三段/小手
①楽しいところ ②音楽 ③寺澤明
先生 ④克己 ⑤レギュラーになる



篠田 すみれ
Sumire Shinoda

文学部心理学科
1999年7月29日生
佐賀学園高/佐賀県
武陵館・武陵中学校
154cm/9年/三段/面
①雰囲気がとても良いところ
②音楽を聴くこと ③辻先生 ④如
一剣刺 ⑤日本一をめざす



高橋 凜太郎
Rintaro Takahashi

教育学部初等教育学科
1998年7月29日生
新潟第一高/新潟県
島上剣道クラブ・小池中学校
175cm/13年/三段/面
①一生懸命 ②筋トレ ③西野松
枝先生 ④勝っておごらず負けて
腐らず ⑤全国制覇



亀野 峻汰
Sunta Kameno

医療技術学部スポーツ医療学科
1998年4月27日生
埼玉栄高/埼玉県
朝霞剣道練習会・新座二中
177cm/9年/三段/面
①仲が良いところ ②筋トレ ③上
野哲平先生・晴田正人先生 ④克
己心 ⑤インカレ優勝



杉田 優輝
Youki Sugita

法学部法律学科
1998年12月10日生
九州学院高/熊本県
明和剣道
165cm/9年/三段/小手
①メリハリがあるところ ②ランニ
ング ③米田敏郎先生 ④日々是
⑤日本一



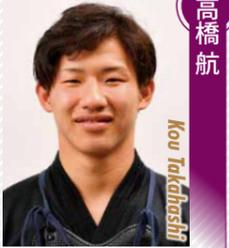
山本 麻菜美
Mamami Yamamoto

法学部法律学科
1997年8月22日生
宇都宮文星女子高/栃木県
若草中学校
165cm/8年/三段/面
①設備が整っているところ ②一
③母 ④一 ⑤後悔のないように
する



由波 光
Hikaru Yoshida

医療技術学部スポーツ医療学科
1997年10月8日生
土浦湖北高/茨城県
逆西少年剣友会・下稻吉中学校
175cm/14年/三段/片手面
①設備が整っているところ ②一
③鈴木規仁 ④全力 ⑤日々の生
活を楽しむ



高橋 航
Kou Takahashi

医療技術学部スポーツ医療学科
1998年3月5日生
横浜商科大学高/神奈川県
玄武館坂上道場・湘田中学校
168cm/12年/三段/全ての技
①道場がきれいなところ ②素振
り ③大家陽介先生 ④一球入魂
⑤世界制覇

掲示を見て試合状況を把握しよう

剣道の大会会場には、その試合の状況を記載する掲示がある。この掲示を見ながらの試合観戦をおすすめする。下記表の表示物を覚えて、会場に足を運ぼう。

1. 掲示項目および掲示内容

主審の宣告により、下記の表示物を正確に掲示板に表示し、審判員・試合者ならびに観衆に試合経過が分かるようにする。

項目	表示物	掲示内容
有効打突	⊗ ⊙ ⊕ ⊖	⊗=面 ⊙=小手 ⊕=胴 ⊖=突き
反則	▲	反則の場合は、柵の上下両端の左側に「▲」(赤色)を掲示する。
反則2回	⊗	反則2回で反則「▲」を取り除き、「⊗」を相手側に掲示する。
相殺		相殺の場合は相殺前の反則「▲」の掲示は残す。ただし記録用紙に相殺前の欄を設け、回数を記録する。
一本勝ち	一本勝	一方が一本取得し、試合時間が終了した場合は「一本勝」を掲示する。
延長	延長	延長戦の場合は柵の中心線の左側に「延長」を掲示する。
引き分け	×	引き分けの場合は柵の中心線の中央に「×」を掲示する。
不戦勝ち 棄権 試合不能	「○○」	不戦勝ち・棄権・試合不能および不当行為などで勝敗が決した場合は、勝者側に「○○」、延長戦の場合は「○」を提示する。

構えの種類を覚えよう

剣道には、構えが5つある。中段、上段、下段、八相、脇構えの5つとなるが、試合の中で、下段や八相、脇構えを用いることは稀。基本的には中段か上段に構える。観戦する際には、この2つの構えは覚えておこう。



間合いの駆け引きも見逃さない

剣道で重要なのが「間合い」。踏み込みの幅、手の長さ、身長などにより、選手によって間合いの長短は違うもの。剣道の試合では、剣先だけを小刻みに揺らしながらにらみ合っている場面を見かけるが、あれは間合いの崩し合いが行われているから。剣道を観戦するときは、間合いの駆け引きを楽しもう。



気剣体一致ってなに？ 奥が深い剣道の世界

剣道経験者に、有効打突をわかりやすく教えてほしいとお願ひすると、よく「有効打突とは気剣体一致の打突のこと」という返答が返ってくる。これだけ聞いても、剣道素人にはさっぱりわからない。そもそも気剣体一致とはどういう意味だろう。

「気剣体一致は、気合いや体さばき、竹刀の動きが一緒になることです」(佐々木)

具体的に審判員が見ているポイントが右ページの6つのポイントとなる。その他にも「体さばき」「強さと刃え」なども評価される。「体さばき」は足さばきとも言えますが、すり足が使えているかどうか。また、相手が打ってきたときにかわすのも、打ったあとに体さばきです。下半身の動きに上半身が追いつかず泳いでしまうと有効打突と認められません(佐々木)では、強さと刃えとはどういうことだろう。

「これは、手の内と重なる部分もあります。打突の強さだったり、刃えがあると有効打突になりやすいんです」(山田)

気勢にも善し悪しがあり、「めん」のあとに「ダー」や「ヤー」と入るのは、あとからアピールしようとするときなんだとか。観戦に行ったときに注目してみよう。

END



ルールがわかればさらに面白い! 剣道観戦の極意

剣道は一瞬で勝敗が決する。剣道部の試合を観戦に行ったはいいものの、剣さばきが速すぎて勝敗がどちらに決したのかわからなかった、なんて経験はないだろうか。そんな皆さんのために、剣道部の二人に剣道観戦を楽しむための極意を伝授してもらおう。

【ルール解説】
[男子・副主将] 佐々木隼人 Hayato Sasaki
[3年] 山田朋花 Tomoka Yamada

有効打突の条件

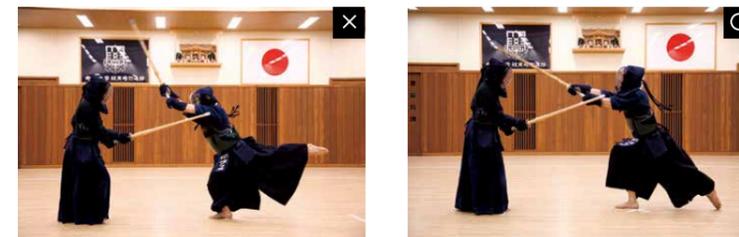
有効打突とは気剣体一致(P21, 下段参照)の打突のこと。充実した気勢、適正な姿勢など、下記の条件を満たして初めて有効打突と認められる。3人の審判員のうち2名以上が旗を挙げて有効打突となる。

剣道試合審判規則

第2章 第2節 第12条 「有効打突の定義」

有効打突は、充実した気勢、適正な姿勢をもって、竹刀の打突部で打突部位を刃筋正しく打突し、残心あるものとする。

【適正な姿勢】



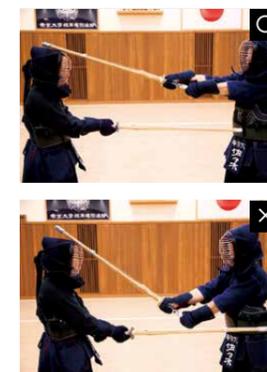
打ったあとに身体の軸がぶれていないか、気勢を上げたあと、身体の引き寄せが早いかわからないか判断基準。「とにかく軸がぶれていなくて一本にする気合いがあれば、一本になると思います」

【充実した気勢】



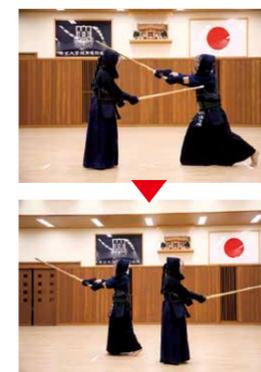
単純に面を捉えたときに「めん!」と言えるかが一つの判断基準。小手を捉えているのに「めん!」と言っただけ。

【手の内】



手元の刃えが使えるかどうかで一本になりやすい。手首の返し。

【残心あるもの】



技を打ったあとに、きちんと構えて心を残す。「残心=キメ」。

【刃筋正しく打突】



刀は上3分の1がもっとも切れるので、しっかりそこで打突部位を捉えているかどうか。また刃筋が打突部に向いているかどうか。弦を上に向けて打突すること。

【打突部位を打突】



面、小手、胴、突き。この4カ所の打突部位をしっかり捉えているか。

OB合同稽古会では親子対決も実現!



【息子・3年】
織戸 雄也
Yuuya Orito

【父】
織戸 正志
Masashi Orito

4月21日(土)、帝京大学剣道部では毎年恒例となっているOB合同稽古会と懇親会が行われた。新入生の歓迎と、社会に出て活躍するOBと接することで部員たちの社会性を養うことが主な目的。稽古会では親子二代に渡り帝京大学剣道部に所属する織戸親子の稽古も実現した。

「この歳になると息子と剣を交える機会はないので、OB会は楽しみです。息子が中学生くらいの頃は打たれると悔しい気持ちもありましたが、大学生にもなって老いた父親に打ち込めないと、それは問題です。今日は打たれましたけど嬉しいですね」
剣を交えたときの駆け引きで、どういふふうで育っているかを感じることもできたという。
「親孝行とまではいなくても、成長した姿を少しでも見せることができたのなら良かったです」
父から子へ、帝京大学剣道部の伝統は継承されていく。

親から子へ、世代を渡り受け継がれる伝統

帝京大学総合武道館の剣道場を覗くと、早から異様な熱気に覆われている。毎年、歴代のOBが集い、現役部員たちに胸を貸すOB合同稽古会の真つ最中だった。「剣道を通して、普段あまり接する機会のない世代との交流というのは刺激になります」という小澤哲也監督自身も剣を振る。この日は、OB会副会長の織戸正志とその息子・雄也の親子対決も実現した。「帝京大学剣道部の部員として、父は先輩にもあたります。親がOBだと、息子として下手なことはできないですから、身の引き締まる思いです」
息子の成長に父親の顔も綻ぶ。「この歳になると息子と剣を交える機会はないので、OB会は楽しみです。息子が中学生くらいの頃は打たれると悔しい気持ちもありましたが、大学生にもなって老いた父親に打ち込めないと、それは問題です。今日は打たれましたけど嬉しいですね」

懇親会では、年代の違うOBと触れ合うことで刺激を得る!



OB合同稽古会が終わると、一同は武道館から多摩センターにあるホテルに移動。木屋主将の乾杯の挨拶に合わせ宴は幕を開ける。ここで、積極的に新入生たちに声を掛け、OBに挨拶に行く村田早紀に話を聞いた。
「後輩も増えて、自分だけにならないように心掛けてます。自分も先輩たちに声を掛けてもらったので、後輩たちにそれをしてあげたいなと。OBの方々のコミュニケーションも大切です」
OBや先輩から現役部員、さらにその下の世代へ受け継がれる伝統は確かにある。

懇親会で、OBや先輩からコミュニケーションを学ぶ



合宿所(寮)のない剣道部の朝練は、全員参加ではない。参加可否は部員たちの判断に任せている。朝練には、強くなりたくないと主体的に稽古に取り組める人間だけが集まる。

やる気がないなら朝練をしても強くなれない
「やる気がないときに稽古をしても強くなれないと思うので、やる気のある人や楽しいと思える人が参加すればいいと思います」
総勢60余名の剣道部で、朝練の参加者は多いときで20人程度。男子副主将を務める坂本良平は、部員を無理に朝練に誘うことはしないという。
「監督も毎回朝練に来てくださるので、参加者たちのことは見てくれています。指導していただける機会も増えるので、試合に出るためのアピールにもなると思っています」
剣道部の朝練は火、木。朝から技術云々の稽古をしても身体が覚えられないので、朝は足を鍛える面の打ち込みや小手面の打ち込みなどがメインになる。

「剣道は背が大きくても足を止めたら負ける競技です。だからこそ足を止めない、気を止めないことが大切です。小柄で気を抜いてしまふことがある私にとって朝練は欠かせません」
また、朝練が終わると、参加者たちは武道館の外を掃除する。学校までの道をほうきで掃いたり、鎌で雑草を根元から刈りながら、きれいにします。
「通学路の側溝には土が溜まるのでスコップで取り除いたり、秋は落ち葉が気になるので徹底的にきれいにします」
掃除をしていると、道ゆく人から「今日もありがとう」と声を掛けられることもあるという。
「掃除も、楽しみながらやっています。朝練は清々しい気持ちになるし、自信にも繋がります」



男子・副主将
坂本良平
Ryohei Sakamoto

剣道部の朝練は自主参加!!

剣士の心が宿る施設やアイテムをご紹介します

剣士のこころ

帝京大学剣道部の伝統や思考が詰まった、アイテムを紹介。道具や施設を大切に使うことで、剣士のこころが宿る。



道着・袴

毎日身を包む道着こそ、練習後はしっかりと畳み、清潔に保ちたい。汗臭くならないよう、定期的に洗濯機で洗うことも欠かせない。後輩にやらせるのではなく、自分自身で畳むのが剣道部のルールだ。



太鼓

剣道場の一角に設置されている太鼓。足を踏み込んだときの音や、打ち込む際の氣勢にも勝る太鼓の音が、稽古にメリハリを与えてくれる。



スローガン

毎年、最上級生となる部員が考えるチームのスローガンは、剣道場にも大きく貼られる。今年のテーマは「自主性」だ。



試合胴

公式戦のみに使用される胴。歴代の先輩方の汗と涙が染み込んでいる。



手ぬぐい

面を被る際に頭に巻き付ける手ぬぐい。帝京大学剣道部が大切にしている「名こそ惜しけれ」の墨字入り。恥ずかしい行いや卑怯な振る舞いは自分自身を辱める行為であるという、武士の精神が宿る。



大会議室

剣道場に隣接する大会議室。稽古後に部員が集まり、ミーティングを行うこともある。OB稽古会や他校との練習試合の際には、更衣室代わりに利用されることも多い。



学校名札

帝京大学剣道部が、道着の左腕部分に縫い付ける学校名が入った名札。大学や部活動の看板を背負っていることを、常に自覚できる腕章のような動きもある。

全国制覇を志す!

剣道部女子 一年生に注目

これまで一学年に2~3名程度だった女子部員。ところが今年は10人の女子部員が剣道部に加入。部のこれからの担う若き逸材たちに、剣道部に入ってみての感想と今後の目標を聞いた。



田中希佳

Madoka Tanaka

入部してすぐに怪我をしてしまいました。一日も早く治して復帰したいです。勉強も部活も両立したいと思って帝京大学に入ったので、それが達成できるように頑張っていきたいです。

菊池桃子

Momoko Kikuchi

勉強と部活の両立は忙しくて大変なんですけど、毎日楽しくやっています。一年生が10人いるので、その中でレギュラーを勝ち取って、全日本に出ることが目標です。

門川舞奈

Maina Kadokawa

先輩方も優しく、すごく雰囲気も良く、自分たちで勝とうという意識が見える部活で充実しています。日々稽古に励んで、目標である全日本優勝が叶えられるように頑張りたいと思います。

小澤南

Minami Ozawa

先輩方がいつも優しいので、いつも充実した稽古ができています。心身ともに鍛えることも大切ですが、自分より強い仲間と切磋琢磨して高め合っていきたいです。

山崎美夏

Mika Yamazaki

先輩たちが優しいです。大学でも上をめざしているので、自主性というスローガンのもと自分たちで勝ちたいと思いつつ稽古に励みたくです。最終目標は全日本優勝です。

下田まみ

Mami Shimoda

同級生が多くて、みんな強いメンバーばかりで、ちょっとびびってます(笑)。せっかくこれだけ強い人が周りにいるので、いい意味でこの環境を利用して自分も強くなっていけたらと思っています。

篠田すみれ

Sumire Shinoda

勉強と部活を両立して、先輩方とともに全日本に出場して、日本一をめざしたいです。先輩たちは優しいです。同級生にも先輩にも負けたくない、毎日自分に厳しく頑張ります。

廣田千陽

Chiharu Hirota

みんなとても元気がよくて、先輩たちも強いので、もっと強さを追求できる環境にいることが幸せです。自分は146cmしか身長がないけど、小さくても勝てる剣道を追求していきたいです。

梅澤郁美

Ikumi Umezawa

先輩たちがみんな優しく、稽古中の雰囲気もすごくいいです。剣道を高め合えるいい雰囲気だなと思いました。先輩はみんな強いので、よく観察して吸収していければと思います。

苅部花亜

Harua Karube

先輩たちが優しく、楽しい部活です。フレンドリーに接してくれます。目標は全日本で優勝することです。言葉だけではなく、本当に優勝したいので、稽古から優勝できる質を追求していきたいです。

剣道部フォトギャラリー

2016年のチームの横顔を振り返ります

関東学生剣道優勝大会
〈男子〉



関東学生剣道優勝大会
〈女子〉



スポーツ科学をさらに究め、 学生たちを安全に、健康に、強くする

帝京大学スポーツ医科学センターは各クラブを「メディカル」「サイエンス」「フィジカル」の3方面から、スポーツ傷害の予防と治療の発展、パフォーマンスの向上および、スポーツを支える人材育成などを目的に2011年に設立されました。学生がより安全に、より健康に、より強くなれるよう日々取り組み、サポートしています。

各クラブを3方面から支えるトータルサポートシステム

Total Support System

メディカルサポート Medical Support

メディカル部門では、臨床の第一線で活躍するスポーツドクターが、迅速な対応と最先端の医療提供を実現。練習・試合・合宿への同行など、選手との日常的な関わりを通してスポーツ傷害の早期発見・予防を行います。また、帝京大学医学部附属病院はもちろんのこと、全国の医療機関と連携し、選手の診療にあたっています。



サイエンスサポート Science Support

サイエンス部門では、選手に関するデータの測定・分析を実施。それらを検証することで、科学的根拠に基づく新しい測定法・評価法の開発を行っています。



フィジカルサポート Physical Support

フィジカルサポート Physical Support

●トレーナー
トレーナーグループにはアスレティックトレーナーとフィジカルコーチが所属し、選手に対する傷害の予防とコンディショニング、スポーツ傷害からの早期復帰支援などの専門業務に加え、選手の自立を促す活動に取り組んでいます。



●栄養
栄養グループは管理栄養士により構成され、各測定や調査に基づく個々の栄養状態から競技特性を考慮したうえで、コンディショニング維持・向上を目的とした栄養サポート(栄養指導、食教育、食事提供等)を行っています。



新センター棟を建設中

これまで学内外のアスリートの支援活動などを通して多くの成果を生み出してきましたが、その機能をより深化させるため、八王子キャンパス内に同センター棟の新築を計画しました。新しいセンターは、地上5階建てで9,000㎡以上の床面積を有し、研究室の他にメディカルチェックルーム、各種リハビリ施設、測定エリアや物理療法室を備えたトレーニング施設、アリーナおよび食堂などを配置した、充実した機能となるよう計画しています。新しい拠点から多様なスポーツ医科学の情報発信をさらに進め、教学研究の充実とともに広く社会貢献をめざしてまいります。



完成予想図



全日本学生剣道
優勝大会
(男子)



春合宿



卒業生・送別会



夏合宿



【2017年度の主な大会スケジュール】

- 5月14日
第63回 関東学生剣道選手権大会 [日本武道館]
・4年 木屋光晴 5回戦敗退 ベスト32
⇒第65回 全日本学生剣道選手権大会 出場権獲得 (2年連続)
- 第9回 全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会 東京都予選会
・3年 白石瑞貴 次鋒の部・優勝
⇒第9回 全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会 出場権獲得 (東京都代表)
- 5月20日
第49回 関東女子学生剣道選手権大会 [東京武道館]
- 5月28日
第23回 東京都学生・女子学生剣道選手権大会 [明治大学和泉キャンパス]
- 7月22日
第51回 全日本女子学生剣道選手権大会 [エディオンアリーナ大阪]
第11回 全日本女子学生剣道東西対抗試合 [エディオンアリーナ大阪]
- 7月23日
第65回 全日本学生剣道選手権大会 [エディオンアリーナ大阪]
第64回 全日本学生剣道東西対抗試合 [エディオンアリーナ大阪]
- 9月10日
第66回 関東学生剣道優勝大会 [日本武道館]
- 9月16日
第43回 関東女子学生剣道優勝大会 [東京武道館]
- 10月29日
第65回 全日本学生剣道優勝大会 [日本武道館]
- 11月12日
第36回 全日本女子学生剣道優勝大会 [春日井市総合体育館]
- 11月19日
第63回 関東学生剣道新人戦大会 [東京武道館]
- 12月3日
第18回 関東女子学生剣道新人戦大会 [墨田区総合体育館]
- 12月16日~17日
第12回 全日本学生剣道オープン大会 [広島県立総合体育館]



etc.



京都遠征





小ホール
(500人収容)

大ホール(1000人収容)
1000名を収容できる大ホールでは、一度に多くの学生が有意義な講義が受けられます。



ACT Two(情報学習室)

ACT(Active Learning & Creative ToolBox)では、グループ学習など多様な学習スタイルへの対応、マルチメディア設備の充実を図り、学生の主体的な学習をサポートしています。
※ACT Oneは、MELIC 2階にあります。



メディアライブラリーセンター(MELIC)
蔵書75万冊、1800席の快適な読書・学習空間。PCステーション、グループ学習室は、多くの学生がレポート作成やグループワークに活用しています。



キャリアサポートセンター

キャリアサポートセンターでは、「就業力育成」「生涯サポート」「キャリアデザイン演習」という、大学トップレベルのキャリア形成支援プログラムで個々の学生のキャリア実現をサポートしていきます。



一般教室

教員と学生の一体感を持った授業展開が可能な教室となっています。



総合博物館

帝京大学総合博物館では、大学の歴史や多摩地域の自然を写真や実物資料、映像を交えて展示する常設展示コーナーと、短時間で展示内容が変化する企画展示コーナーの展示を楽しむことができます。

ソラティオ スクエア 「SORATIO SQUARE」 宙 × 理性 = 可能性 SORA RATIO

SORATIOとは、果てしない大空、宇宙のように無限に広がる空間を表す「SORA(宙)」とラテン語で「理性」を意味する「RATIO」を組み合わせた造語で、帝京大学の学生一人ひとりの可能性が無限に広がっていく様子を表現しています。また、高層部・低層部から成る建物群をSQUARE(広場)として捉え、「SORATIO SQUARE(ソラティオ スクエア)」と名付けました。

NEW HACHIOJI CAMPUS 八王子キャンパス校舎棟 「SORATIO SQUARE」

剣道部の部員
全員が学ぶ

最新施設と設備で 充実した学びの環境を提供

帝京大学八王子キャンパスのリニューアルで誕生した校舎棟「SORATIO SQUARE」は、地下2階、地上22階で免震構造を採用し、省エネにも配慮した校舎です。

また、多摩丘陵の豊かな景観や地形と一体的にデザインすることにより、帝京大学の教育理念や伝統ある学問の積み重ねを表現しています。剣道部の部員の全員がこのキャンパスで学んでいます。



アカデミックラウンジ

イベントや交流の場としてさまざまな用途に活用できる多目的なスペースです。



エントランスホール

ソラティオ スクエアの名に相応しい6階の高さの吹き抜けは広々として開放感に満ち溢れています。

「自分流」で学べる10学部

【医学部】医学科 【薬学部】薬学科

【経済学部】経済学科 / 国際経済学科* / 地域経済学科 / 経営学科 / 観光経営学科

【法学部】法律学科 / 政治学科* 【文学部】日本文化学科 / 史学科 / 社会学科 / 心理学科

【外国語学部】外国語学科 【教育学部】教育文化学科 / 初等教育学科

【理工学部】機械・精密システム工学科 / 航空宇宙工学科 / 情報電子工学科

バイオサイエンス学科 / 情報科学科(通信教育課程)

【医療技術学部】視能矯正学科 / 看護学科 / 診療放射線学科 / 臨床検査学科

スポーツ医療学科 / 柔道整復学科

【福岡医療技術学部】理学療法学科 / 作業療法学科 / 看護学科 / 診療放射線学科 / 医療技術学科

※は仮称・設置届出中であり、掲載内容が変更となる場合があります

全国に広がる5つのキャンパス

八王子キャンパス / 板橋キャンパス / 宇都宮キャンパス / 福岡キャンパス / 霞ヶ関キャンパス

帝京大学剣道部 イヤーブック2017

2017年6月発行

編集：出川敬太(ポリバレンタ株式会社)

撮影：志賀由佳 八木龍馬

デザイン：竹谷豊(株式会社インプットワークス)

進行管理：株式会社アドフロンテ

写真提供：剣道部一同

発行：帝京大学本部広報課 東京都板橋区加賀2-11-1

本誌掲載記事、写真等の無断複製・複製・転載を禁じます。

©TEIKYO UNIVERSITY 2017

帝京大学
剣道部公式
ホームページ

最新NEWSをはじめ、試合情報、部員紹介や動画まで、さまざまな情報をお伝えしていきます。

<http://kendo.teikyouuniv.jp/>

帝京大学 剣道部

検索



I 期

2015年5月完成

一般教室のほか、音楽室や模擬授業室等の各種実習室やアクティブラーニング教室を設置。一般教室では、教員と学生が一体感を持った授業を展開するため、少人数制の教室を90室程度設置しました。また、グループ学習室を備えた、常設PC設置空間を作り、学生の主体的な学びを支えています。さらに、女性専用ラウンジや地下1階には総合博物館を開館しました。

II 期

2017年11月完成予定(2018年4月 使用開始予定)

一般教室のほか、1000名を収容できる大ホールや座席数1000以上の学生食堂を設置します。また、観覧席を備えたアリーナは、バスケットボールコート、バレーボールコート等を設置する予定です。

